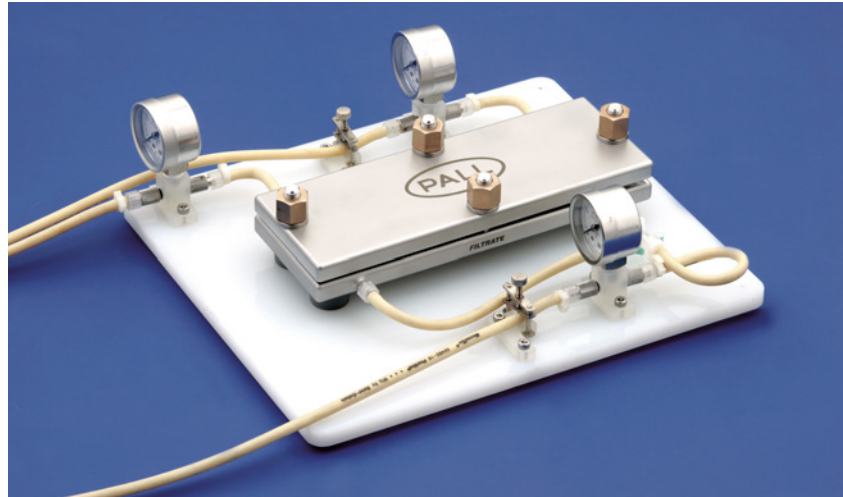




LV セントラメイトホルダー

ウィルスの除去、濃縮、生体高分子の濃縮、
回収、精製、脱塩と低分子異物の除去
各種分子量の混合液の分子量分画



“LVセントラメイト”ホルダーは限外ろ過膜用で、さまざまなアプリケーションで使用できます。少量試験液の回収率を最大にすることを目的として設計された製品です。小流量プロセス用ですので、実験室レベルの研究開発や生産工程の検討、さらに、限外ろ過膜の使用工程開発に適しています。

製薬用グレード

“LVセントラメイト”ホルダーは製薬用です。316Lステンレス製の電解研磨仕様で、接液部は生産規模用の“セントラセット”ホルダーと同じ仕様です。

特長

1. 小流量用のポケットカセットで実験が可能

“LVセントラメイト”ホルダーは、 0.01m^2 、 0.02m^2 の“セントラメイト”ポケットカセット用に設計されています。 0.01m^2 カセットには1.6mm、 0.02m^2 カセットには3.6mmのチューブ径が適しています。実験用チュービングポンプに接続して簡単に使用できます。スケールアップ用の“セントラメイト”カセット、“セントラセット”カセットと同じ液流路長と膜間構造を持っているため、プロセスのスケールに合わせて最適な膜面積を持つ同一性能の製品を選択できます。

2. 少量サンプルでの実験が可能

“LVセントラメイト”ホルダーの容量は、付属の配管セットを接続した場合10～20mLです。これから初期液量が少量でも高い濃縮倍率が可能となりますので、研究開発や医薬品探索研究で、少量薬液による実生産レベルを想定したスケールアップ実験が可能になります。

3. プロセスのスケールアップ、スケールダウンに最適

“LVセントラメイト”ホルダーは、スケールアップを目的とした限外ろ過工程のプロセス開発、バイオ医薬品の少量生産、治験薬製造、そして生産規模からのスケールダウン実験に適しています。

LV セントラメイトホルダー

■製品No.

“LVセントラメイト”ホルダー	CM018LV
専用配管セット(3ゲージ)	LV0010
ホルダー用トルクレンチ	QL25N
トルクレンチ用ソケット	322DB

■仕様

最高使用温度	121℃ (ホルダーのみ。カセットは取り扱い説明書参照)
最大使用圧力	0.5MPaG
ホールドアップ液量	還流側 < 1mL
透過側残液量	0.01m ² カセット装着時 < 2.5mL
寸法(L×W)	22.8cm×8.3cm
重量	3.9 kg

(注) ホールドアップ液量、残液量は目安です。使用カセットや使用チューブによって異なります。

■ホルダー材質

カセットホルダー	316Lステンレススチール
ロッド、ワッシャー	304ステンレススチール
ルアーフィッティング	304ステンレススチール
ルアーフィッティング O-リング	EPDM
ナット	銅合金

■“LVセントラメイト”用カセット

- “LVセントラメイト”用カセットの膜面積は、0.01m²、0.02m²のみです。
- 膜間構造は、ミディアムスクリーン、サスペンディッドスクリーンの2種類です。
- 限外ろ過膜の分画分子量は、“オメガ”メンブレンで1K,3K,5K,8K,10K,30K,50K,70K,100K,300K,500K,1,000Kが使用可能です。

注意：本製品を海外へ輸出する際には外国為替及び外国貿易法等に基づき、経済産業大臣の許可を受ける必要があります。

本カタログに記載されているデータは特定条件下で得られた代表値です。本カタログに記載された情報により得られる結果並びに本製品の安全性に付いては保証するものではありません。本製品をご使用になる前に、本製品が使用目的に対して適正かつ安全であることをご確認ください。なお、本カタログに記載されている内容は予告無しに変更される場合がございます。



日本ボール株式会社

ボール ライフサイエンス カンパニー
製薬フィルター事業部

東京本社 〒163-1325 東京都新宿区西新宿 6-5-1
大阪営業所 〒532-0003 大阪市淀川区宮原 3-5-36

TEL.03(6386)0995
TEL.06(6397)3719